

2024

WASEDA BUSINESS SCHOOL
Top Management Program

早稲田大学ビジネススクール
トップマネジメント研修



● 2024年10月15日(火) — 10月19日(土) **5日間**



WASEDA University

開催概要

プログラム概要

本プログラムは、経営を担うマネジメントクラスの人材を対象とした、高度で幅広い視点に立ったトップマネジメント向けのプログラムです。激変するグローバル競争や国内の構造変化に対応できる企業幹部の養成を目的としています。

連続5日間の凝縮したプログラム、かつ30名限定という少人数での密度の濃いセッションを通じ、短期間で企業経営者が押さえるべき各分野の要諦を学ぶ構成になっています。1日1テーマずつ、経営戦略、競争戦略・市場創造戦略、ファイナンス、グローバル戦略、リーダーシップの5テーマを効率よく学びます。

講師陣にはマッキンゼー元日本支社長の平野正雄、BCG元日本代表の杉田浩章をはじめとする実務経験豊富な早稲田大学ビジネススクール教授陣をそろえており、実践に即したリアリティのあるプログラム内容となっています。また、講師による講義のみならず、参加者一人一人の発表や、数人でのグループディスカッションを組み入れ、異業種の参加者間で刺激を与え合う、インタラクションを重視した研修となっています。

プログラムの特長

◆5日間で経営者が押さえるべき分野の要諦を網羅

日々の実務を越えて、企業のトップマネジメントとしての基本を短期間に凝縮して集中的に学ぶことができます。

◆実務経験を持つ講師陣

全員が多様な分野のビジネス経験、コンサルティング経験を持つ早稲田大学ビジネススクールの講師陣が担当します。

◆インタラクティブなセッション

講師による双方向の講義、ケーススタディ、ゲストスピーカーによる講演を適宜織り交ぜたセッションを行います。

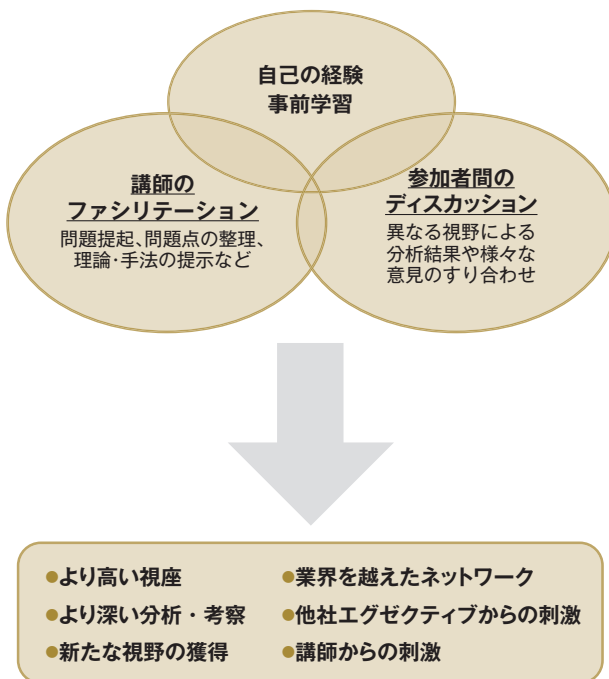
◆多様な受講生によるディスカッション

分野の異なる多様な企業からの受講生が参加する中で、各社混合のグループワークや受講生全体での討議を行います。30名限定という少人数での密度の濃い研修で培われたネットワークは生涯の財産となります。

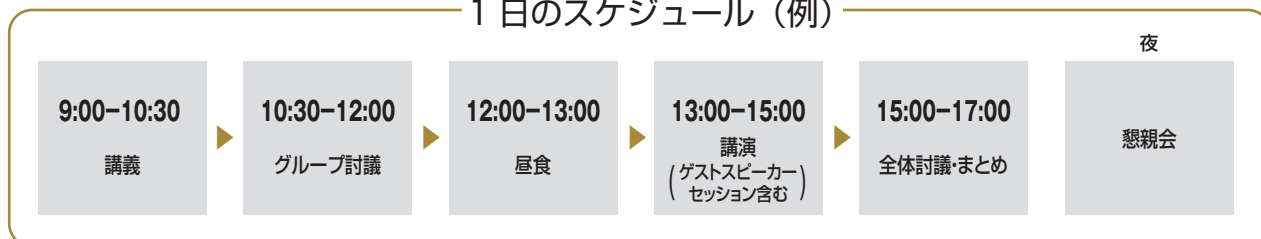
◆実践的でタイムリーな内容

各セッションでは、企業経営者が押さえるべき基本を様々な角度から踏まえながらも、最近の経済情勢やグローバル競争を見据えたタイムリーな内容を扱い、実践的で即効性のあるプログラムとなっています。

激変するグローバル競争や国内の構造変化に対応できる企業幹部の養成



1日のスケジュール (例)



カリキュラム

※内容は一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

10月15日(火)

テーマ 「競争戦略と市場創造戦略」 池上 重輔

本講義ではトップマネジメントとして経営と戦略の関係をどう考えるのか、競争戦略における基本的なフレームワークからビジネス生態系を意識した戦略までを概し、さらに市場創造戦略の概略を学ぶ。さらにこれらの戦略をどのように使い分けるかの基本的な考え方もお伝えすることによって、複雑で変化の激しい環境にどのように戦略を対応させてゆくかのイメージをつかんでいく。インタラクティブなレクチャーとケースメソッドを組み合わせ、理論と実践が融合したセッションを行う。

10月16日(水)

テーマ 「アカウンティング&ファイナンス」 西山 茂

グローバルにビジネス展開をする企業が多くなり、客観的に状況を把握し適切な意思決定を行うことの重要性が高まる中で、経営者がアカウンティングやファイナンスのポイントを押さえておくことの必要性が高まっている。しかし、経営者には経理・財務担当者や専門家とは異なる視点が必要となる。レクチャーとケーススタディを通じて、セオリーと実務の両面から経営者視点での数字の活用法について学んでいく。

10月17日(木)

テーマ 「グローバル戦略」 平野 正雄

新型コロナウイルスからの回復、米中などの地政学的問題の影響、デジタル革新の一層の進展、SDG・ESGの高まり、など企業のグローバル化は全く新たなステージを迎えている。これらの諸問題を共に議論して、今後の企業グローバル化のありかたを見出していく。

10月18日(金)

テーマ 「変革の時代のグローバルリーダーシップと組織・人事戦略」 堀江 徹

グローバルリーダーとして、ビジネス戦略から組織・人事戦略への落とし込み、求められる役割と個人が持つ動機・価値観の関係、変革を推進するプロセスで求められることについて学び、考え、議論し、適用する。

10月19日(土)

テーマ 「トップにとっての経営戦略」 杉田 浩章

経営環境変化が激しく、先が見通せない状況の中で、これまでの延長線上での戦い方では通用しないと感じる経営者が多いはずである。イノベーションのジレンマを乗り越え、持続的に再成長できる基盤を創り上げるためには、長期的な視点に立った企業のトランスフォーメーション戦略が必要となる。本テーマでは、そのポイントについて実際の事例とフレームワークを通じて学習する。さらにケーススタディを通じて自ら考えてもらうことで、単なる理論の習得に終わらず使える経営戦略を身につける。その際、事業戦略の責任者の立場に留まらず、経営者の視座で企業全体を変革する視点で戦略を捉え、意思決定することが大事になることは言うまでもない。

講師



杉田 浩章

Hiroaki Sugita

■ 早稲田大学ビジネススクール教授
(プログラムコーディネーター)

■研究テーマ:

総合経営、トランスフォーメーション戦略、新規事業

■略歴:

東京工業大学卒業。慶應義塾大学経営管理研究科修了(MBA)。ポスト・コンサルティング・グループ(BCG)元日本代表、現在はシニアアドバイザー。
ユニ・チャーム社外取締役、Kaizen Platform社外取締役、東大IPC、STRIVE、SkyDrive、Farmnote、Aillis、SWATなどの顧問。

■主要著書:

『10年変革シナリオ 時間軸のトランスフォーメーション戦略』日経BP 2023年
『プロフェッショナル経営参謀』日経BP 2020年
『リクルートの「すごい構」創力 アイデアを事業に仕上げる9メソッド』日経BP 2017年
『BCG流 戦略営業』日経BP 2016年



池上 重輔

Jusuke Ikegami

■ 早稲田大学ビジネススクール教授

■研究テーマ:

新興市場の市場創造、サービスマネジメント

■略歴:

早稲田大学商学部卒業。一橋大学経営学博士。英国ケンブリッジ大学経営大学院MBA。ポストコンサルティンググループを経て、マスターフーズブランドマネジャー、ソフトバンクECホールディングス新規事業統括ディレクター、ニッセイ・キャピタル(株)チーフベンチャーキャピタリストなどを歴任。早稲田大学商学部准教授、同大留学センター准教授を経て、2016年より現職。グローバル企業向けのエグゼクティブプログラムの立案・運営・講義の経験が豊富。

■主要著書:

『マーケティングの実践テキスト』(共著)JMAM 2020年
『インバウンド・ビジネス戦略』(監修)日本経済新聞出版社 2019年
『チャイナ・ウェイ——中国ビジネスリーダーの経営スタイル』(監訳)英治出版 2019年
『シチュエーション・ストラテジー』中央経済社 2016年
『MBAの思考法』(共著)中経出版 2011年
『シリーズ国際ビジネス:サービス産業の国際展開』(共著)中央経済社 2008年
『日本のブルー・オーシャン戦略』(共著)ファーストプレス 2008年



西山 茂

Shigeru Nishiyama

■ 早稲田大学ビジネススクール教授

■研究テーマ:

会計学、企業財務論

■略歴:

早稲田大学政治経済学部卒業、米国ペンシルバニア大学ウォートンスクール経営学修士課程(MBA)修了(専攻:ファイナンス、アカウンティング)、学術博士(早稲田大学)
監査法人トーマツを経て株式会社西山アソシエイツを設立し、2002年より早稲田大学。2006年より現職。公認会計士。大手上場公開企業の社外役員等も兼任。

■主要著書:

『「専門家」以外の人のための決算書&ファイナンスの教科書』東洋経済新報社 2019年
『ビジネススクールで教えている会計思考77の常識』日経BP社 2018年
『英文会計の基礎知識』増補改訂版 ジャパンタイムズ 2015年
『戦略管理会計』改訂2版 ダイアモンド社 2009年
『入門ビジネス・ファイナンス』東洋経済新報社 2008年
『M&Aを成功に導くBSC活用モデル』白桃書房 2007年
『企業分析シナリオ』第2版 東洋経済新報社 2006年



平野 正雄

Masao Hirano

■ 早稲田大学ビジネススクール教授

■研究テーマ:

経営戦略、M&A、グローバル経営、コーポレートガバナンス

■略歴:

スタンフォード大学経済工学修士、工学博士(東京大学)
マッキンゼー・アンド・カンパニー、カーライル・グループに勤務。この間、マッキンゼー・アンド・カンパニー 日本支社長、およびカーライル・ジャパン 共同代表を歴任。

■主要著書:

『ニューノーマル 早稲田ビジネススクールの教授陣が考えたビジネスの新常态』(共著)KADOKAWA 2021年
『経営の針路—世界の転換期で日本企業はどこを目指すか』ダイアモンド社 2017年
『マッキンゼー 経営の本質 意思と仕組み』翻訳(マービン・パウアー著)ダイアモンド社 2004年
『マッキンゼー 組織の進化 自立する個人と開かれた組織』ダイアモンド社 2003年



堀江 徹

Tetsu Horie

■ 早稲田大学ビジネススクール教授

※2024年4月教授就任予定

■研究テーマ:

グローバル経営、組織・人材マネジメント、グローバルビジネスリーダーシップ

■略歴:

早稲田大学商学部卒業、NTUシンガポール南洋理工大学MBA修了。
住友商事を経て、マーサー日本企業統括アジア本部長、マーサータイランド社長、ヘイグループ日本企業統括グローバル本部長、エーオンヒューリットジャパン代表取締役社長、EY組織人事コンサルティング統括 パートナー兼人事本部長、株式会社堀江コンサルティング代表取締役社長を歴任。エグゼクティブコーチ。英国、中国、シンガポール、タイに16年間駐在。

■主要著書:

『NEW NORMAL 早稲田大学MBAの教授陣が考えたビジネスの新常态』(共著)KADOKAWA 2021年
『海外駐在の極意』幻冬舎メディアコンサルティング 2017年
『グローバルマネジャーの育成と評価』(共著)早稲田大学出版部 2014年

タイムスケジュール(予定)

| | 時間 | プログラム | 講師 |
|-----------------|-------------|--------------------------------|--|
| 10/15(火) 1日目 | 9:00~ 9:45 | イントロダクションと自己紹介 | 早稲田大学ビジネススクール 教授 杉田 浩章 |
| | 9:45~12:00 | インタラクティブレクチャー：競争戦略 | |
| | 12:00~13:00 | 昼食 | |
| | 13:00~14:30 | ケース討議 「アップルの経営と戦略」 | |
| | 14:30~16:00 | インタラクティブレクチャー：市場創造戦略 | |
| | 16:00~17:00 | インタラクティブレクチャー：全社戦略と戦略の使い分け方 | |
| | 17:10~18:00 | ウェルカム懇親会 | |
| 10/16(水) 2日目 | 9:00~10:30 | 財務諸表の読み方(講義&クイズ) | 早稲田大学ビジネススクール 教授 西山 茂 |
| | 10:30~12:30 | ROEの意味と財務比率の使い方(講義&ショートケース) | |
| | 12:30~13:30 | 昼食 | |
| | 13:30~16:00 | ケース・スタディ：ハインツ(A)&(B) | |
| | 16:00~17:00 | まとめ | |
| | 17:10~18:00 | 懇親会(任意参加) | |
| 10/17(木) 3日目 | 9:00~11:00 | ポストコロナの企業経営 | 早稲田大学ビジネススクール 教授 平野 正雄 |
| | 11:00~12:30 | ケース討議 「ダナハーとファーウェイ」 | |
| | 12:30~14:00 | 昼食 | |
| | 14:00~15:30 | 日本的経営を考える(含むアンケート結果の共有化) | |
| | 15:30~17:00 | フリーディスカッション | |
| | 17:10~18:00 | 懇親会(任意参加) | |
| 10/18(金) 4日目 | 9:00~11:00 | ビジネス戦略と組織・人事戦略 | 早稲田大学ビジネススクール 教授 堀江 徹 ※2024年4月教授就任予定 |
| | 11:00~12:00 | グローバルリーダーシップ | |
| | 12:00~13:00 | 昼食 | |
| | 13:00~14:30 | 役割と動機・価値観 | |
| | 14:30~16:00 | 変革のステップ | |
| | 16:00~17:00 | 適用 | |
| | 17:10~18:00 | 懇親会(任意参加) | |
| 10/19(土) 5日目 | 9:45~10:30 | 講義 「成長力再生のための長期トランスフォーメーション戦略」 | 早稲田大学ビジネススクール 教授 杉田 浩章 |
| | 10:30~12:00 | ケース討議 「長期トランスフォーメーションの要諦について」 | |
| | 12:00~13:00 | 昼食 | |
| | 13:00~15:00 | ワークショップ 「企業変革における自社の課題とその真因」 | |
| | 15:00~16:30 | ゲスト講師を交えた討議 | |
| | 16:30~17:00 | 全体のまとめ | |
| | 17:10~18:00 | 修了懇親会 | |

※内容は一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

参加企業・機関一覧

(社名 五十音順)

2012～2023年度

会社名

アイテック阪急阪神株
味の素ファインテック株
ERIホールディングス株
EMGマーケティング合同会社
イオン株
ANAテレマート株
株エクセディ
大塚製薬株
岡三証券株
オクスリスケミカルズ株
株カネカ
カルビー株
株関西みらい銀行
カン口株
Keysight Technologies Japan
キュービー株
キュービータマゴ株
グリーン産業株
株再春館製薬
株埼玉りそな銀行
サントリーホールディングス株
株J-オイルミルズ
株静岡銀行
しずぎんハートフル株
静銀モーゲージサービス株
学校法人品川女子学院
株シマノ
清水建設株
スチールプランテック株
株ストライプインターナショナル
住友生命保険相互会社
セイコーホールディングス株
全国農業協同組合連合会
全日本空輸株
ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ株
損害保険ジャパン株
SOMPOひまわり生命保険株
SOMPOホールディングス株
第一生命保険株
株大京
大和証券株
大和ハウス工業株
テルモ株
株中電工
東急保険コンサルティング株
株東急モルズデベロップメント
東急ライフア株
東急株
株東京エネシス
東燃ゼネラル石油株
豊田通商株
日機装株
日光ケミカルズ株
日本アイリッヒ株
日本ERI株
ネスレ日本株
野村証券株
パナソニック株
パナソニックホームズ株
阪急電鉄株
株阪急阪神ビジネスアソシエイト
阪神電気鉄道株
阪神阪急ホールディングス株
株阪神ホテルシステムズ
日置電機株
東日本旅客鉄道株
広島県
ヒロセ電機株
株フコク
ブラザー工業株
株ボルテックス
株マクロミル
マブチモーター株
丸紅株
株丸紅フットウェア
株マンダム
三井金属鉱業株
三井倉庫株
三井倉庫ホールディングス株
三井不動産株
三菱鉛筆株
三菱電機株
株三菱UFJ銀行
光村印刷株
村田機械株
株明電舎
ヤマト運輸株
ヤマトホームコンビニエンス株
ヤマトホールディングス株
株山星屋
株ゆうちょ銀行
ユニ・チャーム株
ライオン株
株りそな銀行
株りそなホールディングス
株WOWOW

受講生の声

Q. 研修内容(構成)全体は如何でしたか。

A. 日中の講義とネットワーキングは当然ですが、毎夜の短時間の懇親会が、同期受講者との絆を深めることができ、日を重ねるごとにクラスの雰囲気もよくなりました。

A. 今まで受けた研修と違い、先生方が実際に起業経営で経験した裏付けがあるため内容・言葉にリアリティがあり、新鮮且つ現場で活かせる内容でした。

A. 経営に近い距離で業務を遂行する上で非常に有意義なメニューばかりでした。正直、5日間ではもったいないくらいのボリューム感ですごく感謝しています。

Q. グループセッションは如何でしたか。

A. 他社の方とのディスカッションは刺激のかつ悩みの共有、新しい視点の発見につながり、貴重な体験となりました。

A. 同じ悩みを持つ企業の方々が、違う視点で討論を行うと違う解が出る事を感じました。社内研修ではこうはなりません。

A. 他社の同レベルのひと、経営上の具体的な課題に関し、利害関係なく腹を割った議論ができる稀な機会でした。

Q. 今後受講する方へ、一言お願いします。

A. 経営者になる上で忘れられない5日間になると確信しています!!

A. 優秀な講師陣、価値ある内容、行き届いたスタッフの配慮、そして何より、同じ志を持つ多くの愉快的仲間に出会える研修です。

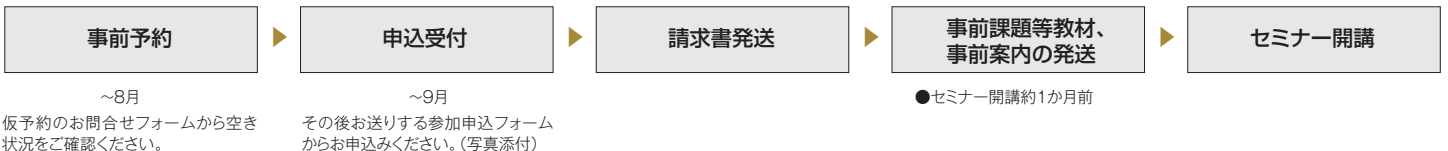
A. ハイレベルな受講者と非日常空間の中で経営のことだけを考える。新たな知識の吸収もさることながら、新たな気づきや刺激が必ずあるはずですよ。



開催要項

| | |
|-----------|---|
| ■ 主催 | 早稲田大学ビジネススクール(早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター) |
| ■ 対象 | 上場企業執行役員以上及びそれに準ずる企業の経営者 |
| ■ 定員 | 30名 ※定員に達し次第、締め切らせていただきます。 |
| ■ 期間 | 2024年10月15日(火)～10月19日(土) |
| ■ 実施方法 | 宿泊型(前泊を含め5泊6日) |
| ■ 会場 | 都市センターホテル(予定) 東京都千代田区平河町2-4-1 |
| ■ 宿泊 | 都市センターホテル(予定) |
| ■ 受講料 | 847,000円(税抜価格770,000円、宿泊(5泊6日・朝食付)・教材・昼食・パーティ代等含、消費税額等77,000円) ※お申し込み後にキャンセルされる場合、下記の手数料を別途申し受けます。 1) 講座初日より21日にあたる日以前のキャンセル：無料、2) 20日～8日前まで：受講料の20%、3) 7日～2日前まで：受講料の30%、 4) 前日：受講料の40%、5) 当日(6)を除く：受講料の50%、6) プログラム開始後のキャンセルまたは無連絡不参加：受講料の全額 ※宿泊をご利用されない場合でも返金等はありません。 |
| ■ お問い合わせ先 | 早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター エグゼクティブ研修事務局 (株)早稲田大学アカデミックソリューション 〒169-0071 東京都新宿区西早稲田1-9-12 大隈スクエアビル2階 TEL:03-5285-0265 FAX:03-5291-7730 E-mail:exe-edu@w-as.jp |

■ 受講方法

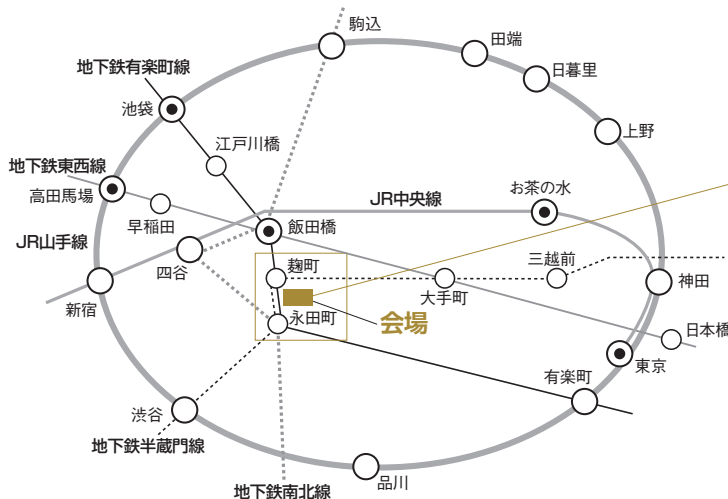


研修会場

都市センターホテル



東京都千代田区平河町2-4-1



交通機関

- 東京メトロ有楽町線 麹町駅より徒歩4分
- 東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅より徒歩3分

早稲田大学ビジネススクール

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 TEL 03-3200-2436 FAX 03-3202-4274
http://www.waseda.jp/fcom/wbf/